

令和5年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

このことについて、防衛省北関東防衛局から、別紙1及び別紙2のとおり情報提供がありましたので、お知らせします。

なお、横田基地周辺市町基地対策連絡会は、下記のとおり口頭要請を行いましたので、併せてお知らせします。

記

○ 口頭要請内容

(1) 要請日

令和5年7月25日（火）

(2) 要請先

北関東防衛局長

(3) 要請内容

令和5年7月25日（火）に北関東防衛局から、「令和5年8月1日（火）から8月3日（木）まで実施される陸上自衛隊による国内における米空軍機からの降下訓練に当たり、横田基地所属の航空機が使用される」との情報提供がありました。

貴職におかれましては、次の事項について、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍横田基地に申し入れるよう要請します。

- 騒音が増加することがないように周辺住民に十分配慮すること。
- 市街地上空での低空・旋回訓練は行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼさないよう安全対策の徹底を図ること。
- 通常の運用時間帯以外での航空機の運用を極力実施しないこと。

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和5年7月25日
陸上幕僚監部

令和5年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練の概要について

陸上自衛隊は、島嶼部への攻撃を始めとする各種事態に実効的に対応するための能力の維持・強化を図るべく、以下のとおり令和5年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練を実施します。

1 目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図る。

2 期日

令和5年8月1日(火)～8月3日(木)

3 場所

習志野演習場及び米軍横田基地

4 担任官

陸上総隊司令官 陸 将 たけもと りょうじ
竹 本 竜 司

5 訓練実施部隊

第1空挺団

6 特色

- 令和5年度、第3回目の国内における米軍機を活用した訓練
- 習志野演習場における米空軍機からの降下訓練

令和5年度第3回 国内における米空軍機からの降下訓練について

令和5年7月
防 衛 省

令和5年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米空軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

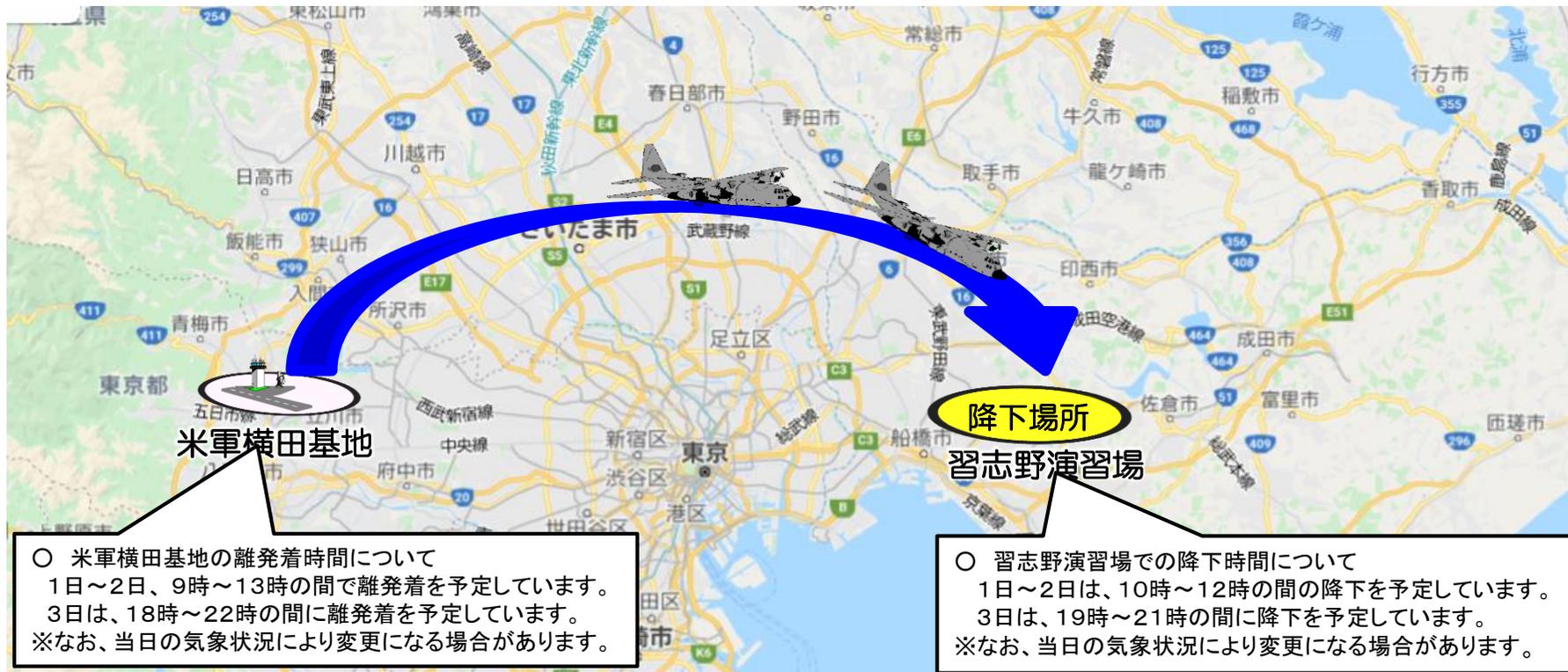
実施期間

令和5年8月1日（火）～3日（木）に空挺降下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和5年度第3回目となる本訓練は、**習志野演習場**にて、空挺降下訓練を行います。本訓練を習志野演習場で実施させていただくのは、**通算6回目**となります。（令和5年第1回については、天候不良につき中止）
- **米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。**
- 訓練は、訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和5年度 第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期 間	令和5年8月1日（火）～3日（木）	
訓練実施場所	習志野演習場	
参加規模	陸 自	第1空挺団：降下人員（各日）：約120名 支援人員：約30名 車両約3両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大3機
主要訓練項目	陸自隊員による空挺降下訓練	

空挺降下訓練



機内での降下準備



空挺降下訓練

○ 米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。